

松代真田家400年の歴史体験コンテンツ造成事業 お披露目会の開催について

令和7年1月15日
記者会見資料
観光文化部観光振興課

1 事業背景

- ・松代は、真田家の居城であった松代城跡をはじめ、武家文化を伝える大名道具や建造物が数多くあり歴史的な町並みが残っている。
- ・外国人旅行者も増加しているが、文化財の歴史的・文化的価値を十分に伝える事が出来ていない。

2 事業目的

- ・松代の魅力ある文化財について、その本質的な価値を最大限に引き出し、新たな魅力を付与することで、インバウンド需要を取り込み、活用から保存への再投資を図ることを目的とする。

3 事業概要

(1) 実施主体（文化庁補助金申請団体）

- ・ 松代真田の文化財活用推進協議会

【構成】長野市、信州松代観光協会、長野商工会議所松代支部、（公財）ながの観光コンベンションビューロー

(2) 主な事業

✓文化財の本質的価値を伝える英語ガイド養成・旅行商品の企画

- ・ ガイドマニュアル作成及びガイド養成
- ・ ガイドツアー行程(案)：真田宝物館→長國寺(御霊屋)→昼食→真田邸→樋口家住宅→文武学校

✓文献から松代藩主のハレの日などの献立を参考にした「殿様御膳」の開発

- ・ 普段公開していない夜の真田邸でディナーとして提供を目指す

✓文化財の保護・保全に貢献

- ・ 将来的にはツアー料金の一部を文化財の保護・保全に活用



真田邸（新御殿跡、国指定史跡）



文武学校（国指定史跡）



長國寺真田信之霊屋
（国重要文化財）

4 お披露目会について

(1) 日 時

令和7年1月31日（金）午後6時から（1時間程度）

(2) 場 所

真田邸

(3) 内 容

文献から松代藩主のハレの日の献立を参考にした「殿様御膳」の試食
当時の武士の生活や食についての説明

(4) 参加者

長野市長、地元関係者、有識者等



真田邸表座敷（ディナー会場）



文献を参考に開発した殿様御膳



5 今後について

モニター、有識者等からの助言を参考に、旅行事業者や関係者と協議し、旅行商品として販売することを目指します。

※令和6年12月18日（水）旅行事業者等を対象としたモニターツアーを実施済

参考 全国各地の魅力的な文化財活用推進事業【文化庁補助事業】

(1) 事業内容

- ・国指定等文化財の上質で思い切った活用による高付加価値化を支援する事業

※国指定等文化財：国宝、重要文化財、重要無形民俗文化財、特別史跡、無形民俗文化財、重要伝統的建造物群保存地区

- ・インバウンドの知的好奇心を満たす高付加価値なコンテンツ造成
- ・事業内容、体制等へのコーチング（改善指導）を取り入れる伴走型事業

※文化庁（本質的価値との両立等の観点）や専門家・コーチ（具体的な活用プランや資金調達等の観点）で伴走支援を行う。

(2) 事業目的

- ・文化財を高付加価値化し、活用から保全への再投資を図ることによって持続可能な好循環を創出する。

当日の取材に関するお願い

- ✓ 当日、取材いただく際は、準備の都合上、1月28日（火）までに観光振興課へご連絡ください。

お問い合わせ先
長野市観光文化部観光振興課
電 話：026-224-8316
FAX：026-224-5043
E-mail：kankou@city.nagano.lg.jp
担 当：古澤、小林（雅）